

○ I R ・ 情報化推進室概要

仙台青葉学院大学及び仙台青葉学院短期大学は、建学の精神を具現化し、地域社会に貢献するために、学長のリーダーシップの下、学内外の様々なデータや情報を収集・管理し、その分析結果を活用した教育及び学生支援などを行ってまいります。そのため、短期大学にて平成 28 年 6 月に IR 委員会を設置し、平成 30 年 9 月には I R 室に改組、令和 5 年 4 月には IR ・ 情報化推進室として ICT の推進も所掌し、令和 6 年大学開学に沿って、大学を含めた全学的組織として現在に至っております。

大学の I R (インスティテューショナル・リサーチ) には、教学、研究、社会連携、業務運営・財務分野等、幅広い分野がありますが、本学では当面、教学 I R を中心に活動を行ってまいります。

○ 室の体制

室長：本学の機関決定等に資する提言を行うことができる専任教職員を学長が指名しています。

室員：本学専任教職員の中から、学長が任命します。室員には、統計解析やデータ分析のほか、データベース等に関する知識を有する専任教職員を含めることとしています。

アドバイザー：専門的な知見を有する学外アドバイザーより支援を受けています。

○ 業務

1. IR 関係

- (1) 入試に関すること。
- (2) 成績分布等に関すること。
- (3) 休学、留年、中退等に関すること。
- (4) 学修時間、学修成果等の把握に関すること。
- (5) 就職及び卒業生に関すること。
- (6) 入学前教育、初年次教育等に関すること。
- (7) 教学情報の公開及び大学ポートレートに関すること。
- (8) その他教育の質向上に必要な教学情報に関すること。

2. ICT キャンパスの推進

以上の I R 活動を行うことにより、I R ・ 情報化推進室は、

- 1 学長をはじめ、学内の組織・委員会と協調し、その活動や意思決定等をサポートします。
- 2 自己点検・評価、外部評価や各種調査に対して、当室が保有するデータを提供します。
- 3 毎年度当室のデータを公表し、その活用を促します。